

(1) 子供の「確かな学力」を保障する環境づくり

【目標1】質の高い授業の実現による子供の学力の向上			
指標	実績値	今後の方向性	
		判断内容	理由・方法
(指標1) 全国学力・学習状況調査の平均正答率：県平均以上		現状のまま継続	
		見直しの上で実施	
		終了	
(指標2) 中学校における県学力調査の平均正答率：県平均以上		現状のまま継続	
		見直しの上で実施	
		終了	

(2) 教職員が授業等に専念できる環境づくり

【目標2】教職員の働き方改革による超過勤務時間の縮減			
指標	実績値	今後の方向性	
		判断内容	理由・方法
(指標1) 超過勤務時間が月80時間を超える教職員数：0人		現状のまま継続	
		見直しの上で実施	
		終了	
(指標2) 月当たりの超過勤務時間の年間平均：4.5時間		現状のまま継続	
		見直しの上で実施	
		終了	

(3) 保護者（家庭）の教育ニーズに応じた環境づくり

【目標3】保護者の期待に応える学校教育の実現			
指標	実績値	今後の方向性	
		判断内容	理由・方法
(指標1) 保護者の学校教育に対する満足度：80%以上		現状のまま継続	
		見直しの上で実施	
		終了	